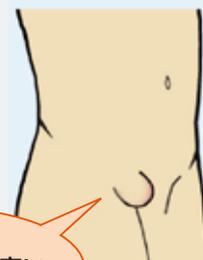


そけい（鼠径）ヘルニアの手術（腹腔鏡）

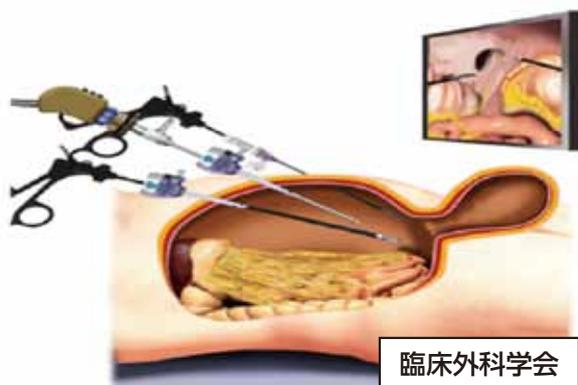
～キズの小さい、侵襲が少ない手術～

そけいヘルニア＝いわゆる脱腸（だっちょう）です。

- ・そけい部（足の付け根）から腸や脂肪が脱出して、膨らむ病気です。
- ・手術以外では、治すことができないため、**原則手術が必要です**。
- ・脱出した腸が腐る場合などは、緊急手術が必要です。

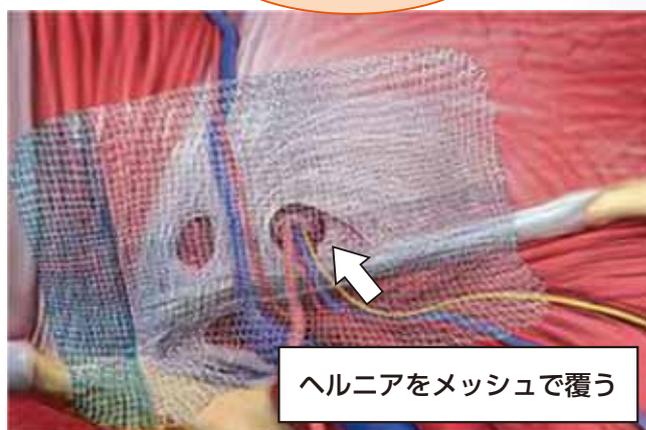


膨らんでる 痛い



臨床外科学会

腹腔鏡手術



ヘルニアをメッシュで覆う

手術終了時

当院における腹腔鏡下そけいヘルニア手術について

- ・再発が少ない、腹腔鏡下手術が第一選択です。
- ・おなかの中に5mm～10mmの穴を3か所開けて、手術を行います。

【メリット】

- ・手術後の痛みが少なく、早く日常生活に戻れます。
- ・傷が小さいため、手術後の傷も従来法よりきれいです。
- ・再発率は0.1%と従来法よりも低頻度です。

足の付け根の膨らみ、違和感、痛みなどあれば、外科外来にご相談ください。

順天堂大学医学部附属江東高齢者医療センター 外科・消化器外科

住所：江東区新砂3-3-20 TEL：03-5632-3111



順天堂大学
医学部附属

順天堂東京江東高齢者医療センター

Juntendo Tokyo Koto Geriatric Medical Center

